

発行：岩手県精神保健福祉センター・岩手県自殺予防情報センター

このニュースレターは、県内に拡がりつつある自殺対策支援の輪を強化すべく、地域の自殺対策のノウハウに関する情報を発信していきます。皆様からの情報やご意見をお待ちしております。

今月号では、第48号でのトピックスで取り上げた「ひきこもり問題」について特集し、皆様に更に詳しい情報を提供いたします。

トピックス ひきこもり問題の連携支援

ひきこもり問題は、多様な状態像や背景要因から、精神保健相談窓口に限らず、様々な支援機関に相談が寄せられていると考えられます。また、状態像に合わせて、精神保健、福祉、就労など多様な視点からの支援を必要としていることが多く、地域の支援者のネットワークでの支援が必要とされています。

家族や当事者が相談窓口から必要な支援に結びついていくために、地域の支援ネットワークの構築による包括的な支援を行うため、今年度、精神保健福祉センターでは地域支援者のひきこもりに対する理解を深めるための専門家による講演と、多職種の参加者が事例を通してアセスメント、支援の視点を具体的に検討するケア会議を併せた研修会を実施しており、ひきこもり関連問題に携わる地域の支援者が、顔と顔でつながる機会として、ネットワーク構築の一端を担えればと考えております。すでに大船渡地域、久慈地域で各1回開催したほか、11月27日に盛岡地域で「ひきこもり公開講座・支援者研修会」の開催を予定しています。

講義部分は公開講座としたことで、相談支援に携わる方だけでなく、一般県民の皆さんにもひきこもり関連問題についての正しい知識を学び、理解いただくことと併せて、ひきこもり支援センターをはじめ、地域の支援者を知り、支援を必要としている方が窓口につながるきっかけとなればと考えております。

支援者研修会では、事例検討を通じてひきこもり支援について実践的に学ぶとともに、盛岡地域を中心として支援者間の情報交換を行い、多領域の相談機関による包括的な支援に向けた支援者同士の連携を目指す基礎づくりの機会としたいと考えております。今後とも地域の関係機関の皆様のお力をお借りしながら、相談支援体制の充実に向けて取組を続けてまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



インフォメーション

★ 『ひきこもり公開講座・支援者研修会』

ひきこもり支援の第一人者で精神科医師の齋藤 環先生をお招きして、ひきこもり問題についてを正しく理解する機会として、また、長期化、高齢化が問題となりつつある状況のなか、生活設計という視点を取り入れながら、これからのひきこもり支援についてのお話を伺います。

- 日時 平成24年11月27日(火)
 - ①公開講座 13:00~14:30(一般県民、支援者対象)
 - ②支援者研修会 14:45~17:30(相談支援担当者限定)
- 場所 エスポワールいわて 大ホール・特別会議室
- 内容
 - ①公開講座「ひきこもりのライフプラン」(仮題)
講師 爽風会 佐々木病院 診療部長 齋藤 環 先生
 - ②支援者研修会(事例検討)
助言者 爽風会佐々木病院 診療部長 齋藤 環 先生
岩手県精神保健福祉センター 黒澤美枝 所長
- 対象
 - ①公開講座:当事者及び家族を含む一般県民、相談支援に携わる関係者
 - ②支援者研修会:ひきこもり相談支援に携わる医療機関、教育機関、行政機関、民間相談機関等の職員

◆講師紹介

齋藤 環(さいとう たまき) 先生

【医療法人 爽風会佐々木病院 診療部長】

岩手県北上市生まれ。盛岡第一高等学校卒業。筑波大学医学専門学群卒業。医学博士。専門は思春期・青年期の精神病理、および病跡学。

問合せ

岩手県精神保健福祉センター
担当：佐々木

☎019-629-9617

齋藤 環 先生【著書】

『社会的ひきこもり—終わらない思春期』(PHP新書)、『ひきこもり救出マニュアル』(PHP研究所)、『ひきこもり文化論』(紀伊国屋書店)、『ひきこもりのライフプラン』(岩波ブックレット)、『ひきこもりはなぜ「治る」のか?』(ちくま文庫)など。

ひきこもり関連資料紹介

①「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」(H22/5/19 発表 厚生労働省)

ひきこもり関連問題の理解と支援のための基礎となる資料です。平成19年度から平成21年度に取り組まれた厚生労働科学研究「思春期のひきこもりをもたらす精神科疾患の実態把握と精神医学的治療・援助システムの構築に関する研究(主任研究者齋藤万比古:国立国際医療研究センター国府台病院)」の研究成果としてまとめられたものです。

②「ひきこもり支援者読本」(内閣府)

ひきこもり相談支援に携わる支援者、当事者やそのご家族、ひきこもり問題に関心をお持ちの一般の方向けに、研究者や実務家として本問題の第一線で活躍する方々が、ひきこもりの精神心理や利用可能な制度・機関、将来に向けた備えなどについて執筆しています。

相談窓口等の紹介

◆県内保健所のひきこもり関連相談事業

県内保健所では、ひきこもりに関する相談(電話・来所)の他、医師による専門相談、家族教室、当事者の居場所づくりなどの事業を行っています。日程、申込方法などの詳細は、各保健所にお問い合わせください。

◆社会福祉法人大洋会 ひきこもり支援事業(気仙地域)のご案内

フリースペースめいと(当事者の居場所支援)

日時 : 毎週金曜日 9:00~17:00(利用時間は自由)
場所 : 地域活動支援センター星雲内(大船渡市盛町字町6-10)
備考 : 利用料は無料。ただし、お茶代として月100円いただきます。行事等で費用がかかる場合は実費。

家族相談会

開催日 : 平成24年11月22日(木)、平成25年1月24日(木)
時間 : 13:30~15:30
場所 : 障がい者・児童相談支援センター
大船渡市盛町字東町11-12 Tel 0192-21-1305

利用・参加について

フリースペース及び家族相談会の利用又は参加する場合には、申込後に面接を行います。

◆精神保健福祉センター「小さな集まり」のご案内

ひきこもりの状態にある青年を対象に、社会参加へのステップとして、ゆっくり時間を過ごしながら語り合う場です。

日時 : 原則毎月第4火曜日 13:30~15:00
会場 : 岩手県福祉総合相談センター 4階 デイケアルーム
申込 : 事前予約が必要です。当センター(019-629-9617)までご連絡ください。
参加費は無料です。

★Twitter で岩手県精神保健福祉センターの最新情報を発信しています

→ http://twitter.com/iwate_seishinhk

心が疲れている・心の病気で悩んでいるときは…精神保健福祉センター「こころの電話相談」へご相談ください。

厚生労働省ホームページ

↓
http://www.ncgmkohnodai.go.jp/pdf/jidouseishin/22ncgm_hikikomori.pdf

内閣府ホームページ

↓
http://www8.cao.go.jp/youth/kenkyu/hikikomori/handbook/ua_mkj.pdf.html

申込み・問合せ

障がい者・児童相談
支援センター
大船渡市盛町字東町11-12
☎0192-21-1305

申込み・問合せ

岩手県精神保健福祉センター
担当 : 佐々木
☎019-629-9617

「こころの電話相談」

☎019-622-6955
受付: 月~金 9:00~16:30